

●1分で見える世界景気／2017年9月末から見た10月動向

※アベノミクス再スタート解散へ、問われるアベノミクスの仕上げ実現可能性！！オリンピックまで走れるのか？

米国

トランプ政権実行の秋

債務上限3ヶ月引き上げ合意（12月中旬まで）
共和党内で減税案まとまる（法人税35%→20%）

地政学リスク
景気は回復継続

4-6月GDP+3.0%（前期比年率換算）
8月雇用増+15.6万人、8月失業率4.4%
8月新車販売▲1.9%（前年同月比）

トイザラス破綻

F R B 10月から段階的に保有資産の縮小を決定
但し物価上昇率は2%に届かず

日本

経済堅調、雇用改善

●8月新車販売台数/前年同月比+8.4%
●8月訪日客247万人（前年同月比+20.9%）8月過去最高
8月失業率2.8%横ばい

地政学リスク、物価&賃金上昇は途上
アベノミクス再スタート解散へ
問われる成果、財政黒字時期、消費税使いみち

●日銀 緩和維持決定
金融緩和が量から金利へ
①短期金利（-0.1%）②長期金利を0%へ誘導決定

中国

8月は経済が穏やかに減速
●固定資産投資、工業生産、不動産販売面積、社会消費品小売総額等が7月から減速→バブル懸念から不動産購入制限策、金利上昇が効果発揮

→鉄鋼設備の廃棄（1億トン規模）で輸出減少へ→世界市場好転

●8月新車販売台数/前年同月比+5.3%

●10月党大会以降の景気動向に注目集まる

●金融リスクに要警戒

欧州

英国/EU離脱交渉に柔軟姿勢（移行期間等）

●ポンド安→物価上昇→中央銀行が数ヶ月で利上げ可能性を示唆

ドイツ/メルケル首相4選有力へ

欧州新車販売台数（前年同月比）
●8月+4.9%・1-8月累計+3.6%

欧州中銀の緩和縮小議論スタート

●ユーロ高ドル安続く、
●8月物価上昇率+1.5%

今後の波乱含みの政治日程
●オーストリア10月議会選
●スペイン、カタリューニャ州10月独立投票

新興国 世界的低インフレで利下げ余地確保

●ブラジル/1%利下げ 8.25%へ
●ロシア/4-6月GDP+2.5%（前年同期比）
●オーストラリア/4-6月GDP前期比+0.8%→26年不況知らず
●トルコ/4-6月GDP+5.1%（前年同期比）

思わず居心地の良い状況が出現

世界的に低インフレ課題を共有しつつ
各国で金融政策に違いが出始めた秋

緩和スパート